

【月桃の花】

本調子

エ	セ	〇	「	セ	セ	六	〇	六	五	〇	「	五	五	エ	〇
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

エ	セ	〇	「	セ	セ	六	五	六	七	〇	エ	四	〇		
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

四	中	エ	〇	エ	五	エ	〇	エ	七	〇	六	五	エ	〇	
げ		つ		と		う		ゆ		れ		て		は	
														な	
														さ	
														け	
														ば	

四	中	エ	〇	エ	五	エ	〇	四	中	〇	上	四	上	〇	
な		つ		の		た		よ		り		は		み	
														な	
														み	
														か	
														ぜ	

四	中	エ	〇	エ	五	エ	〇	エ	七	〇	六	五	エ	〇	
み		ど		り		は		も		え		る		う	
														り	
														ず	
														ん	
														の	

エ	セ	〇	セ	六	〇	五	六	七	〇	エ	四	〇			
ふ		る		さ		と		の		な		つ			

月桃 白い花のかんざし
村はずれの石垣に
手に取る人も今はいない
ふるさとの夏

六月二十三日待たず
月桃の花 散りました
長い長い煙たなびく
ふるさとの夏

まぶにの丘の祈りのうたに
夏の真昼は青い空
誓いの言葉 今も新たな
ふるさとの夏

香れよ香れ 月桃の花
とわに咲く身のはなごころ
変わらぬ命 変わらぬ心
ふるさとの夏

海はまぶしいキャンの岬に
寄せくる波は 変わらねど
変わるはてない 浮世の情け
ふるさとの夏